

余裕のある 職場こそ大切

—第14回全国大会に向けて—



ひろしま

郵政産業労働者
ユニオン広島支部
(広島郵便局内)



郵政ユニオンは、7月4・5日東京で、第14回定期全国大会を開催します。

国土交通省から示された一般貨物自動車運送事業の許可取り消し問題は、ゆうちょ銀行の顧客金融情報を同意なく流用した問題や、かんぽ生命の不適切営業同様、社会的な影響力

と利用者からの信頼があつてこそその事業であるはずなのに、いい加減な管理体制に改めて怒りを覚えます。

第13回

中国地方定期大会

7月13日(日)

郵便局は郵政民営化法の成

立に際し、「郵便局を国民の貴重な財産と位置づけ、現行水準が維持され、万が一にも国民の利便に支障が生じないよう万全を期すこと」が附帯決議されましたが、民営化から8年経った今、郵便局数は1077局減少しています。採算の取れない過疎地域での減少が顕著で、特に簡易郵便局の一時休止や廃局が続いています。

ユニバーサルサービスの提

供義務が課されている郵便局で、サービスの安定的提供に向け労働力を確保する上でも、社員の処遇のあり方は大変重要です。今回の運送事業の許可取り消し問題についても、全国各地の職場で余裕がなくなっていることもその一因であるといえます。



郵政ユニオンはきちんとした要員と処遇の改善を求め、本来のあるべきユニバーサルサービスが提供できる職場をめざし、今大会で闘う方針を確立していきます。

郵政ユニオン広島支部の組合事務室を獲得しよう! 会社は組合事務室を貸与せよ!